

助成対象事業の報告

1 申請事業名

レトロと御当地応援ソングを活用した地域の賑わい再生事業

2 対象地域

魚沼市大湯温泉

3 事業概要

大湯温泉は魚沼を代表する温泉地で、すずらん通りにはお土産店、飲食店、射的場等の店舗が軒を連ねる観光地でした。しかしながら、昨今では団体旅行からグループ等への旅行スタイルの変化などにより観光入込客数は減少し、お土産店や飲食店等は閉店となり、温泉街にあるすずらん通りでは人通りが途絶えた状況となっています。

賑わいの再生を願う地域住民や地元温泉組合等は、足湯など様々な取組を実施していますが、如実な効果は見受けられず、観光地としての賑わいや輝きが薄れる一方、住民も減少し、地域力の低下が著しく、除草、除雪などの地域活動への妨げとなっています。

このような現状を憂慮し「魚沼レトロ化計画」では、令和5年より大湯温泉街に残るレトロな景観を背景に、魚沼レトロ商店による誘客を実施、令和6年では貴センターより助成を受け、新たに2号店を増設、期間限定で運営しました。今年度は、店舗運営は1号店のみとし、新たな展開として、御当地応援ソングによる地域愛の醸成と楽曲配信による地域のPRによる活性化に取り組みました。



また、レトロ関係者と協働したイベントに企画から参加し、魚沼レトロ商店等のPRを行いました。レトロを懐かしむシニア世代や、懐古調が新しいとして若い世代からファミリー層まで、幅広い世代を対象とした誘客戦略は、人通りが途絶えた温泉街にお客様を呼び戻し、人の往来がはっきりと見えるようになりました。

地域随一の観光地であった大湯温泉、すずらん通りの賑わいを再生することで、湯之谷温泉郷、魚沼市全体のブランド力を高める一翼を担い、更なる誘客推進を図りつつ、地域住民の活力向上に寄与することができたと思います。

4 事業結果

(1) 魚沼レトロ商店

来店者数 2,313人

営業日数 43日間

営業期間 令和7年5月3日～令和7年11月30日

原則、日曜祝日営業

(2) 御当地ソング制作

曲名 「OU de Dance to The Boogie

～ 俺たちの本気を感じてみないか～」

作詞作曲 星野裕矢

YouTube公開中 令和7年12月～



5 事業効果

魚沼レトロ商店には営業期間中2,313人が来店されました。来店者数は昨年より減少しましたが、店舗数を2店から1店と縮小し、昨年のメディアを活用した大規模なPRを控えた状況においては十分な成果となりました。昨年来店されたリピーターや、市外、県外から魚沼レトロ商店を目標に来てくれたお客様も多く、レトロ好きな方への認知が進んでいる結果と考えています。

設置期間中は多数のお客様が魚沼レトロ商店を目指して、すずらん通りを散策することで、地域の賑わい再生に大きく貢献できました。また、「ひとが集う所」として地域住民の新たな立ち寄りどころとなりました。

店舗を訪れたお客さまと地域住民の交流の場ともなり、新たな地域活力の拠点としても期待できる状況となっています。

御当地ソングについては、地元出身のシンガーソングライターに作詞作曲を依頼し、地域の魅力を歌詞の随所に盛り込んだPRソングとして制作しました。

魚沼市紅白歌合戦にてデビュー曲として披露し、また、MVも併せて制作、YouTubeに公開しました。

制作活動についてはNHKからの長期間に渡る密着取材を受け、NHK新潟ニュース610で10分間の特別枠で放送されるなど、地域、市内外へのPR効果は大変高くなっています（今後、全国放送枠の列島ニュースで放映予定）。また、エフエム魚沼においても複数回、活動の紹介や曲が流されるなど、効果的な発信ができたと考えています。



NHKによる密着取材

「歌詞」

OU de Dance to The Boogie

～ 俺たちの本気を感じてみないか ～

Ou de dance to the boogie お湯でdance boogie

身体も心さえも疲れるこの時代 肩書きとか悩み捨てて 大湯に来てみない？

春夏秋冬 掛け流しでおもてなしの街さ 探しものが見つかる場所

Ou de boogie tonight

昔は 店だってひしめき合っていた すずらん通り

今じゃ店もまばら 寂しくなった ご覧の通りだけど

都会じゃ味わえない ここに来なきゃ交わらない 何もないけど全部ある

OUで俺らが待っている

Ou de dance to the boogie お湯でdance boogie

尾瀬沼を見に行こうぜ 魚沼ルートから 聞こえてくる夏の思い出

車で奏でロード 夢中になる景色の中 旅してみたくなる探しものが見つかる場所

Ou de boogie tonight

すずらん通りを歩けば レトロ商店やっている治ちゃん 射的とか駄菓子がエモいじゃん 秋になれば奥

只見湖 遊覧船で気分高揚何も無いからそれがいい

OUで俺らが待っている

Ou de dance to the boogie

お湯でdance boogie Ou・・・



6 今後の展望

魚沼レトロ商店は安定的に集客するアイテムとして更に可能性が高まりました、御当地ソングについては、MVを視聴してすずらん通り、大湯、魚沼を訪れなくなったとの御意見をいただくなど、広範囲で情報発信ができています。

県内レトロ関係者（映画ポスターやレコードなどのコレクター）で企画するトークイベントなどに積極的に参加することで、レトロ関係者と連携を図り、新潟レトロの聖地として確立し、マニアからマニア、そして一般へと広く周知され誘客へとつながっていきます。

賑わいの再生は単年度や断片的ではなく継続性が重要と思います。そのためには、地域のみなさんが参加できる、楽しみながら賑わいを再生する取り組みが必要と思います。制作されたMVを視聴した子供たちが、御当地ソングを口ずさんで踊っています。今後は市民の愛唱歌として、魚沼レトロ商店のテーマソングとして活用していきます。

来年はこれまでに得た運営手法を基に魚沼レトロ商店を自主運営します、御当地ソングをテーマソングとして活用し、魚沼市、大湯温泉の賑わい再生に向けて取り組んでまいります。



御当地ソングお披露目



MVを視聴して拡散